

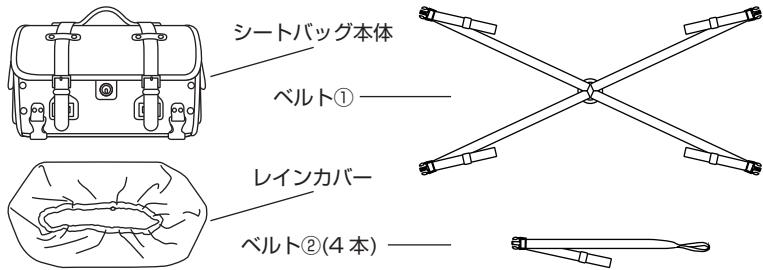
AMBOOT

AB-STBG01

SEAT BAG

取り付け方法説明書

■ 付属品が揃っているか、必ず事前にご確認ください。



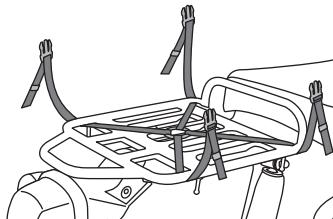
1 ベルトを車体に取り付ける

ベルト①、ベルト②のどちらでも取り付けができます。車種に合わせて選んでご使用ください。

ベルト①の場合

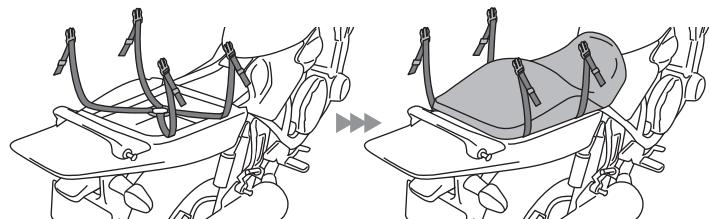
キャリア

4本それぞれのベルトをキャリアにくぐらせるように取り付けます。



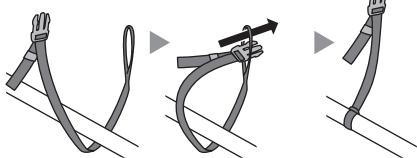
タンデムシート 例: CB1300 SUPER BOLD'OR

シートを外し、タンデムシートの下にベルトが通るよう取り付け、シートを戻してください。

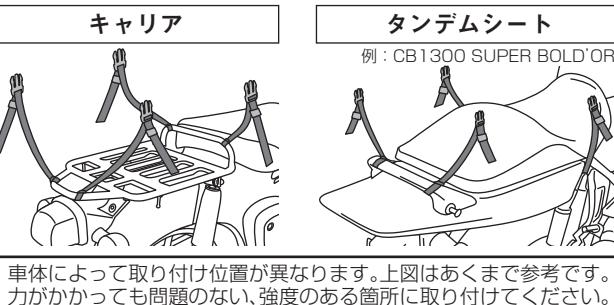


ベルト②の場合

ベルトの先の輪を利用して、キャリアもしくは車体にベルトを巻き付け固定します。
※必ず4本すべて取り付けてください。



キャリア

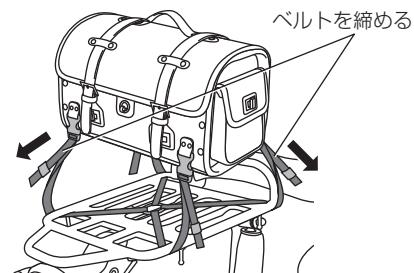


タンデムシート

例: CB1300 SUPER BOLD'OR

車体によって取り付け位置が異なります。上図はあくまで参考です。力がかからっても問題のない、強度のある箇所に取り付けてください。

2 本体を取り付けたい方向に向けて設置し、ベルトのバックルを本体側のバックルに留め、ベルトを締める

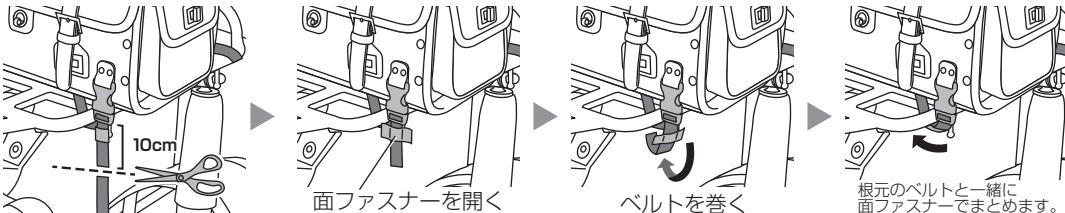


3 余ったベルトをカットする / 面ファスナーでまとめる

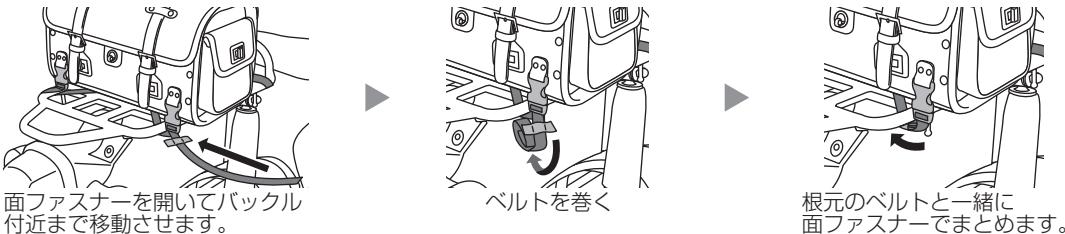
余ったベルトが長いと、タイヤに巻き込まれる恐れがあり危険です。ベルトをしっかりと締めた後は、余ったベルトをカットする、もしくは面ファスナーでまとめてください。

カットする場合

約10cm程度ベルトを残してハサミでカットし、ベルトがほつれてしまわないよう断面をライターでサッと溶かしてください。残りのベルトは面ファスナーでまとめてください。

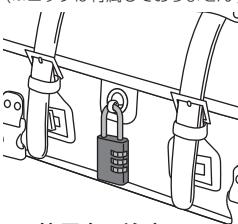


面ファスナーでまとめる場合



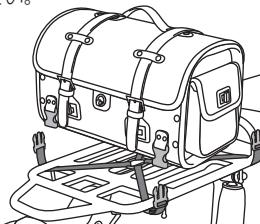
荷物の盗難防止対策

ロック穴に南京錠などでロックをかけると、荷物の盗難を予防できます。
(※ロックは付属しておりません)



本体を一時的に取り外す場合

ベルトは外さず、バックルを4か所外せば、簡単に本体を取り外し出来ます。持ち運びの際には、上部の"持ち手"を持って運んでください。



ご使用上の注意

- 装着時、取り付けベルトの余った部分がタイヤに巻き込まれることがないよう注意して固定してください。●法定速度を超える速度での走行はおやめください。風圧などにより、バックルの外れや破損の原因となります。●内フタの開閉は必ずファスナーの持ち手を持って行ってください。●走行に障害が出ない位置に取り付けを行ってください。
- 本製品は縫製品のため完全防水ではありません。雨が予想される場合は、荷物をあらかじめ防水バッグなどに入れてからバッグの中に収納してください。●レインカバーを付けても雨が侵入してしまう場合がございます。●走行前には必ず各パーツに緩みや劣化がないか確認してください。特に取り付け部のベルトに緩みがないか確認してください。そのまま放置して走行すると、ベルトが車輪に巻き込まれたり、後続車の損傷の原因となる恐れがあります。●鋭利な突起物などをでついたりしないでください。●汎用品ですが、車種や仕様によっては接着できない場合があります。●紫外線及び照明などにより、通常のご使用でも若干の変色現象は避けられませんので了承ください。●車年による部品や生地の劣化が見られましたら、新しい製品にお取替えください。●持ち手を持って振りまわなどの行為はおやめください。破損の原因となります。●ガリソンやオイルが付着しないようご注意ください。生地や部品の劣化の原因となります。●汚れが付いた場合はすぐに水拭きし、乾いた布でふき取ってから、乾燥させてください。●変色や劣化の原因となりますので、定期的にほこりや汚れをふき取ってください。●他の素材と密着すると、色移りする可能性があります。●製品がエンジンやマフラーなどの高温部分に接触すると、溶ける恐れがありますので注意してお使いください。●本体、レインカバーとともに、雨ざらしや直射日光の当たる場所での保管、駐車は退色や変形、サビ・カビなど劣化の原因になります。また、長期間つけっぱなしでのご使用はお避けください。●特に夏場など日光で高温になる可能性がある場所での放置はお避けください。生地の変形や歪みの原因となります。●素材の性質上ファスナーやバックルなどの形が生地表面に残っている場合がありますが、徐々に薄れて目立たなくなります。

